

カ タ リ ナ

学報

第 23 号

St. Catherine University

聖カタリナ大学 / 聖カタリナ大学短期大学部

2009. 12. 1

聖ドミニコ宣教修道女会の 独立 75 周年記念に思う

学校法人聖カタリナ学園理事長 中田 婦美子



聖カタリナ学園の経営母体である聖ドミニコ宣教修道女会は、それまで属していた男子ドミニコ会ロザリオ聖母管区からの独立 75 年を記念する。本会の歩んだ歴史と聖カタリナ学園の沿革は深く関わっていることから、聖カタリナ学園における大学の使命を改めて考えることは時宜に合ったことだと思う。歴史は常に私たちに過去から何を学ぶべきかを教えているからである。

1886年スペインのオカニャの地から出発した僅か13名の小集団は、1891年に男子ドミニコ会ロザリオ聖母管区に統合され、当初から中国やフィリピンでの宣教活動を共に働いていた。やがて本会は東洋へのキリスト教宣教の使命をそのカリスマとして確立したいと決断した時点で、ロザリオ聖母管区から独立することをローマに申請し、1933年4月14日に律修者聖省からその設立認可の布告が発表された。

1934年にフィリピンで開かれた第一回総会議で本会の初代総長として選出されたシスター・カタリナ・ヤーベンが日本を正式訪問し、高知にあった修練院を愛媛の松山へ移転

して、女子修道会として充実することとなった。1924年にすでに男子ドミニコ会地区長ファン・カルボ師は当地に女子教育の必要性を感じ、美善女学校の経営を修道女に委託することになった。そこに本会は日本における最初のカトリック教育事業の法的責任を負う聖カタリナ学園の礎石を置いた。やがて後の聖カタリナ女子高等学校、短期大学、ついで大学が誕生するための揺籃の地となり、本会のカトリック教育の原点となった。

時代はまさに世界強豪国の覇権争いに突入り、本会が所在していたスペイン、フィリピン、日本、中国は独立の歩みを始めた歴史の中に、三つの世界大戦による大きな打撃と損失を刻印することになった。ここにその世界大戦が本会に残した歴史的足跡を回想したいと思う。

1. スペイン内戦 (1936-1939)

第一はスペイン内戦で、スペインのフランシスコ・フランコ将軍を中心とする右派の反乱軍がスペイン第二共和政期のマヌエル・アサーニャ率いる左派の人民戦線に対して起こしたクーデターにより始まった国内抗争であった。共和国派は新しい反宗教的共産主義体制を支

持し、反乱軍側の民族独立主義は古来のカトリック・キリスト教、全体主義体制を支持していた。政治と宗教の激しい闘争によって国内は混乱し、カトリック教会と修道会の施設は反対政府側から深刻な被害を受けることになった。マドリッドでも迫害が続き、多数の男子ドミニコ会員がその犠牲となった。この危機的状況を察知した本会の総長は修道女たちと共にフランスを経由して辛うじてポルトガルに逃れることができた。マドリッドの陥落後、共和国政府を打倒したフランコ将軍の勝利となったが、本会の修道女たちは分散し、スペインとアジアの交流は分断されたために独立間もない本会の統治に大きな打撃を与えることになった。

2. 太平洋戦争（1941－1945）

第二の大戦は文字どおり世界全体を巻き込んだ第二次世界大戦から太平洋戦争が派生した。それは日本などの枢軸国と、連合国（アメリカ、イギリス、オランダ、オーストラリア）との戦いとなった。当初これはアメリカとの外交摩擦（人種差別撤廃案阻止や排日移民法などの人種差別）、日本政府の対外政策の失敗（中国への侵略と支那事変の長期化が国際問題となったこと）、と外交政策（日米交渉）の不成立による安全保障上の戦争であった。アメリカによる世界からの孤立と封じ込め制裁に対して、日本軍のハワイ沖群島の真珠湾攻撃によって始まった戦争は、短期決戦で決着をつけようとしていた日本軍の意に反して、東南アジアにおけるフィリピン諸島、マレー半島やインドシナ等の日本の勢力圏を失い、ついに広島、長崎への原子爆弾投下により、8月15日に日本はポツダム宣言の受諾を表明し、日本の無条件降伏により太平洋戦争は終結した。この大戦により壊滅状態となった日本で軍部のきびしい統制下にあった外国人宣教師から私たちは信仰によって生きる希望を与えられた。

3. 中国共産党闘争（1947－1954）

第三の大戦は中国国内の闘争で、1934年に中国国民党軍を率いる蒋介石と中国共産党軍の毛沢東との間で行われた内戦であった。

当時本会は中国の福州、福建、廈門、興化では見捨てられた女兒を養育するための乳児院と男子ドミニコ会による病院や学校で共に働いていた。福州の町は蒋介石の空軍によって爆破され、ヨーロッパからの援助の道も途絶え、貧困と混乱の中を修道女たちは逃亡の生活を余儀なくされた。ついに共産党軍が勝利し、修道会と宗教活動に対する全面的な弾圧と迫害が繰り返され、本会が所有していた乳児院、病院、学校などはことごとく没収された後、人民裁判にかけられ、ある者は獄死し、ある者は広東経由で香港へ追放され、中国での宣教は終焉した。

これらの大戦を通して本会において流された多くの犠牲と汗によって日本には多数のキリスト信者が誕生し、スペイン、フィリピンからも日本の教会のために働く多くの宣教師、修道女が派遣されてきた。まさに聖書の言葉のように、「一粒の麦が死ねば多くの実を結ぶ」（ヨハネ12：24）。戦禍に蒔かれた一粒の麦はやがてこのアジアの大地に芽を出し、たくましい木として成長するために準備されたものであった。今日さらに東南アジアのタイ、ベトナム、カンボジア、ミャンマーにおける多数のカトリック信者のために本会に求められている宣教の現実的な道を模索している。

もし、本会の独立75周年を記念する意味があるとすれば、21世紀にカトリック教育を標榜する本学のミッションが、人間の尊厳に対抗する文化に挑戦し、愛と真理という教育理念のもとに、正しい歴史認識によって世界の正義と平和のために貢献し、新しい歴史の地平を展望することにあると思う。



●第3回 日・韓福祉フォーラムを本学で開催

聖カタリナ大学では、10月17日(土)に「第3回 日・韓福祉フォーラム」を開催しました。このフォーラムは、平成18年に第1回の日・韓福祉フォーラムを本学で行い、平成20年には第2回目の韓・日福祉フォーラムを韓国の平澤大学校で行っております。今回は、松山市と平澤市の友好都市協定5周年を記念して、本学で行われたものです。

今回の共通テーマは「日本と韓国における社会的格差の現状と課題」であり、平澤大学校の李鍾福教授、本学の永嶋信二郎講師、岩満賢次助教が、それぞれに発題しました。

フォーラムでは、発題者からの明確な論点の提示があり、会場からも積極的な質疑があるなど、盛況の内に終了しました。



●TFTイベントに参加しました

11月14日(土)、TFT(Table For Two)大学連盟の九州初のイベントが、西南学院大学(福岡)のキャンパスで開催されました。

イベントには、学生や飲食業関係者など約50名が参加し、聖カタリナ大学からは、サークル『はっぱデザイン』の角藤純さん(社会福祉学部4年)が参加しました。

TFT事務局からTFTの概要、2つの病院、7つの大学の取り組みについて発表があり、角藤さんも本学TFTの取り組みを発表しました。全ての発表が生の声にあふれた情報で、TFTに参加している団体は、同じ立場で活動をしている人の想いと具体的なアイデアに学ぶことができ、素晴らしい交流の場となりました。このイベントで刺激を受けた角藤さんは、四国TFT導入第一号として、この活動を愛媛・四国に広めていこうと思いを新たにしています。

※TABLE FOR TWO http://www.tablefor2.org/jp/index_jp.html

●UD研究会

みずほ福祉助成財団から研究助成金を受託

[助成案件]

『身体障害者の外食における阻害要因に関する研究』

[助成金額]

50万円

[UD研究会メンバー]

下田正教授、秋山昌江教授、恒吉和徳准教授、
畔地利枝准教授、岩満賢次助教、田中真希助教



岩満先生のコメント

「UD研究会は、学生たちと共に、愛媛を住みやすい街にすることを目的として研究活動をしているグループです。この度、みずほ福祉助成財団から「身体障害者の外食における阻害要因に関する研究」の研究助成金を受託することができました。障害を持たれている方々の外食には制約が多く、障害の有無にかかわらず、誰もが楽しめる外食を目指して、研究をしていきたいと考えています。」

※財団法人みずほ福祉助成財団 <http://homepage3.nifty.com/mizuhofukushi/>

◆◇ 平成 21 年度前期行事 (H21. 4. 1 ~ H21. 9. 30) ◇◆

月	日	曜	区	行 事	
4	1	水		前学期開始	
				教務委員会	
			短		教授会
	2	木	大		入試・募集委員会
					教授会、選考教授会
	3	金			入学式
					研究紀要委員会、 ボランティアセンター運営委員会
	6	月			就職委員会
					オリエンテーション (~ 4/8)
	7	火	短		保育学科会議
	8	水	大		入試・募集委員会
	9	木			前学期授業開始
					会計監査 (~ 4/10)
	10	金			国際交流委員会
					教職課程委員会
	11	土	短		カタリナキャンプ
	14	火			ボランティアセンター運営委員会
					生涯学習推進委員会
	15	水	大		教員採用試験対策講座
					高大連携計画委員会
	16	木			法人決算監査 (~ 4/21)
	20	月			教職員健康診断
					図書委員会、人間文化研究所所員会
	22	水	大		教員採用試験対策講座
					キリスト教研究所所員会
	23	木			法人決算監査 (~ 4/25)
	24	金			社会福祉実習委員会、障害学生支援委員会
					学生寮運営委員会
	26	日	大		カタリナキャンプ (~ 4/27)
					昭和の日、学園創立記念日
29	水	大		就職委員会	
5	1	金		ボランティアセンター運営委員会	
				短	教授会、保育学科会議
	7	木			会計監査 (~ 5/8)
					教授会
	12	火	大		F D 委員会
					会計検査院実地調査 (~ 5/15)
	13	水	大		教員採用試験対策講座
					母をたたえる日
	14	木			留学生委員会
					まつやまシニアカレッジ (開講式)
	15	金			国際交流委員会
					短
	16	土	大		社会福祉土国試対策講座 [4 回生] (~ 5/17)
	20	水			大学説明会 (中村会場)
					ボランティアセンター運営委員会
	21	木	大		人事委員会
					就職委員会
	22	金			大学説明会 (本学会場)
					社会福祉実習委員会
			短		大学評価委員会
	23	土			理事会、評議員会
	24	日	大		社会福祉土国試対策講座 [4 回生]
	26	火			大学説明会 (新居浜会場)
	27	水			大学説明会 (宇和島会場)
					国際交流委員会
	29	金			まつやまシニアカレッジ
					大学部年間計画協議会
	30	土	大		社会福祉土国試対策講座 [3・4 回生] (4 回生 ~ 5/31)

月	日	曜	区	行 事	
6	1	月	大	教育実習 [社 4・経 4] (~ 6/13)	
				短	幼稚園教育実習 [保 2] (~ 6/12)
	2	火	短		大学評価委員会
	3	水			ボランティアセンター運営委員会
					F D 委員会
	4	木	短		教授会、人事教授会、大学評価委員会
	5	金	短		後援会役員会
	6	土			給食実務論実習 [健 2] (~ 6/13)
	8	月	短		ボランティアセンター運営委員会
					大学評価委員会
	10	水			人間文化研究所フォーラム
	11	木			北条高校 2 年生大学見学、将来検討委員会
	12	金			まつやまシニアカレッジ、国際交流委員会
					教授会
			短		大学評価委員会、保育学科会議
	13	土			オープンキャンパス①
	14	日	大		社会福祉土国試対策講座 [3 回生]
	15	月	大		精神保健福祉援助実習 [社 4] (~ 7/3)
	16	火	短		大学評価委員会
	17	水			ボランティアセンター運営委員会
					教務委員会
	19	金	大		教育懇談会
	20	土	大		教育実習実習報告会
	21	日	大		入試・募集委員会
	23	火	短		キリスト教研究所フォーラム
	24	水			ボランティアセンター運営委員会
四国インカレ (~ 6/29)					
26	金			まつやまシニアカレッジ	
				社会福祉実習委員会	
		短		保育学科会議	
27	土			理事会、評議員会	
		大		社会福祉土国試対策講座 [3 回生]	
29	月			ボランティアウィーク (~ 7/4)	
7	1	水		ボランティア清掃活動	
				短	四国厚生支局養成施設指導調査 (保育学科)
	2	木			奨学生選考委員会
					大
	3	金			四国インカレ (~ 7/5)
					まつやまシニアカレッジ
					国際交流委員会
		短		教授会	



まつやまシニアカレッジ [5/15 ~ 11/13]

月	日	曜	区	行	事
7	4	土		ボランティアウィーク (一般公開)	
	5	日	大	社会福祉士国試対策講座 [4 回生]	
	7	火	大	社会福祉実習連絡会	
	8	水		人間文化研究所フォーラム	
	9	木	大	学内福祉就職相談会	
	10	金	大	教授会	
	11	土	大	社会福祉士国試対策講座 [3・4 回生] (~ 7/12)	
	14	火		ボランティアセンター運営委員会	
	15	水	短	保育実習Ⅱ・Ⅲ [保 2] (~ 7/28)	
	17	金		まつやまシニアカレッジ	
			大	社会福祉学科会議	
			短	保育学科会議	
	18	土		オープンキャンパス②	
	19	日	大	社会福祉士国試対策講座 [3・4 回生] (4 回生 ~ 7/20)	
	24	金		高大連携計画委員会	
			大	前学期授業終了	
	25	土		理事会	
			大	A O 面接 (第 1 回)	
				社会福祉士国試対策講座 [4 回生]	
	27	月		広報委員会	
			大	前学期試験 (~ 7/31)	
	28	火	大	大学評価委員会	
			短	大学評価委員会	
	29	水		入試・募集委員会	
	30	木		人間文化研究所研究紀要委員会	
	31	金		生涯学習推進委員会	
8	1	土		夏季休業 (~ 9/24)	
			短	A O 面接 (第 1 回)	
	3	月		又松大学校: 夏季日本文化研修 (~ 8/28)	
			大	介護福祉実習 [介 2] (~ 8/21)	
			短	入試・募集委員会	
	10	月	大	社会福祉援助技術現場実習 [社 3・編 4・介 4] (~ 9/9)	
				精神保健福祉援助実習 [社 4] (~ 9/4)	
	18	火		介護技術講習会 (~ 8/19)	
	20	木	短	リカレントセミナー	
	22	土		オープンキャンパス③	
	24	月	大	介護福祉実習 [介 3] (~ 9/19)	
	25	火		事務職員研修	
	26	水		介護技術講習会 (~ 8/27)	
			短	F D 委員会	
	27	木	大	A O 面接 (第 1 回)、A O 面接 (第 2 回)	
				入試募集委員会、判定教授会	



韓国・又松大学学生 29 名が来学 [8/3 ~ 8/28]

9	1	火	短	保育学科会議
	3	木		第 39 回私立大学図書館協会 中国・四国地区研究会 (~ 9/4)
	7	月		介護技術講習会 (~ 9/8)
	8	火		将来検討委員会
	9	水		人間文化研究所所員会
			大	人事委員会
	10	木		理事長ヒアリング
	12	土	短	A O 面接 (第 1 回)、A O 面接 (第 2 回)
	15	火		介護技術講習会 (~ 9/16) 新型インフルエンザへの対応協議
			短	入試募集委員会、判定教授会
	16	水		松山西中等教育学校大学見学
	18	金	大	社会福祉実習委員会
			短	第三者評価訪問調査 (~ 9/18)
	24	木		前学期終了 奨学生選考委員会
	25	金		後学期開始 国際交流委員会
			大	人事委員会、大学評価委員会
			短	教授会
	26	土		オープンキャンパス④、理事会
	28	月		後学期授業開始
	29	火	大	入試・募集委員会
	30	水	大	大学評価委員会
			短	入試・募集委員会

◆◇ 本学主催の福祉就職相談会を開催 ◇◆

7月9日(木)聖カタリナ大学就職課では、福祉分野への就職を目指す学生を対象に、大学主催の福祉就職相談会を開催しました。

学生に福祉の現場を知ってもらおうと、特別養護老人ホームや障害者施設など、愛媛県内外の41事業所に参加していただきました。学生は仕事のやりがいについて職員に質問したり、アドバイスなどを受けていました。



◆◇ 人 事 ◇◆

《平成 21 年 4 月 30 日付け》

【退職】

学生支援課

事務職員 (非)

林 純子

《平成 21 年 9 月 1 日付け》

【新規採用】

図書課

事務職員 (非)

湯山 亜季

《平成 21 年 11 月 9 日付け》

【退職】

教務課

事務職員

土居 拓也

訃報

土居 拓也さん (教務課 事務職員)

11 月 8 日逝去 (24 歳)

謹んで、ご冥福をお祈り申し上げます。

◆◇ 平成 21 年度教授会議題 ◇◆

【聖カタリナ大学教授会議題】

H21.4.2 第 1 回

1. 平成 22 年度聖カタリナ大学入試概要について
2. 聖カタリナ大学・聖カタリナ大学短期大学部学生相談室
規程の一部改正について
3. 聖カタリナ大学編入学に関する規程の一部改正について
4. 編入学生の既修得単位認定基準の一部改正について
5. 学部年間計画協議会の設置について
6. 退学について
7. 休学について
8. 復学について
9. 除籍について
10. 科目等履修生の受け入れについて
11. 聴講生の受け入れについて
12. 研究生の受け入れについて

H21.5.8 第 2 回

1. 聖カタリナ大学・聖カタリナ大学短期大学部付属図書館
利用規程の一部を改正する規程 (案) について
2. 退学について
3. 休学について
4. 復籍について

H21.6.12 第 3 回

※報告・連絡事項のみ

H21.7.10 第 4 回

1. 授業科目の開設について
2. 前期末卒業予定者の認定方法について

H21.8.27 第 5 回

1. 平成 22 年度 A O 入試 (第 1 回) 合格者選考について

H21.10.2 第 6 回

1. 前期末卒業者の認定について

2. 休学について
3. 復学について
4. 退学について
5. 除籍について
6. 聴講生の受け入れについて

【聖カタリナ大学短期大学部教授会議題】

H21.4.1 第 1 回

1. 平成 22 年度聖カタリナ大学短期大学部入試概要について
2. 聖カタリナ大学・聖カタリナ大学短期大学部入試概要について
3. 退学について
4. 除籍について
5. 科目等履修生の受け入れについて

H21.5.1 第 2 回

1. 聖カタリナ大学・聖カタリナ大学短期大学部付属図書館
利用規程の一部を改正する規程 (案) について
2. 休学について
3. 退学について

H21.6.5 第 3 回

※報告・連絡事項のみ

H21.7.3 第 4 回

1. 退学について
2. 前学期末卒業予定者の卒業の認定方法について

H21.9.15 第 5 回

1. 平成 22 年度 A O 入試①合格者選考について
2. 前学期末卒業の認定について

H21.9.25 第 6 回

1. 前学期末卒業の認定について
2. 退学について
3. 復学について
4. 科目等履修生の受け入れについて

◆◇ クリスマス・イルミネーション ◇◆

恒例のクリスマス・イルミネーションを、以下の日程で
点灯しました。

期 間：12 月 1 日 (火) ～ 18 日 (金)

(土・日・祝日も点灯)

場 所：鐘楼

時 間：午後 4 時～午後 9 時



◆◇ 平成 21 年度サークル活動状況 ◇◆

(平成 21 年 12 月 1 日現在)

サークル名	期間	大会名等	開催場所	参加人数	結果	
女子バスケットボール部	5/9 ~ 5/10	四国学生バスケットボール新人大会	高知大学体育館 高知工科大学体育館	8	団体：3 位	
	6/27 ~ 6/28	第 60 回四国地区大学総合体育大会	四国大学 徳島文理大学	9	ベスト 4 ・ 団体 3 位	
	7/10 ~ 7/12	第 26 回日本女子学生選抜バスケットボール大会	いしかわ総合スポーツセンター	1	四国選抜：鈴木美奈代	
男子バスケットボール部 (同好会)	5/9 ~ 5/10	四国学生バスケットボール新人大会	高知大学体育館 高知工科大学体育館	9		
	6/27 ~ 6/28	第 60 回四国地区大学総合体育大会	四国大学 徳島文理大学	8		
	10/10 ~ 10/11	男子第 61 回全日本大学バスケットボール選手権大会 四国ブロック予選	高松総合体育館 香川県立総合体育館	8		
剣道部	5/16	第 56 回中四国学生剣道選手権大会 ・ 第 12 回中四国学生剣道 Challenge Cup 第 41 回中四国女子学生剣道選手権大会	高松市総合体育館	10	皿田仁美 3 位 恩田矩美 ベスト 8 全日本出場 皿田仁美・恩田矩美	
		5/23 ~ 5/24	第 54 回西日本学生剣道大会 第 24 回西日本女子学生剣道大会	福岡市民体育館	13	
		6/7	第 24 回香川近県学生剣道大会	香川大学教育学部第 1 体育館	13	団体：B チーム優勝 団体：A チーム準優勝
	6/27	第 60 回四国地区大学総合体育大会	鳴門・大塚スポーツパーク ソイジョイ武道館	11	団体：準優勝	
	7/4 ~ 7/5	第 43 回全日本女子学生剣道選手権大会	大阪府立体育会館	12		
	7/18	第 1 回全日本都道府県対抗女子剣道優勝大会	日本武道館	1	恩田矩美ベスト 16	
	8/16 ~ 8/19	五大学剣道部合同合宿夏期合宿	鳥取県立武道館	11		
	8/30	第 36 回中四国女子学生剣道優勝大会	岡山県総合グラウンド 桃太郎アリーナ	12	団体：5 位 見浦 芳 優秀選手賞受賞 全日本女子学生剣道優勝大会 出場決定	
	9/27	第 48 回全日本女子学生剣道選手権大会	静岡県武道館	1	愛媛県代表：見浦 芳	
	11/1	錬成会	青山学院大学相模原キャンパス	13		
	11/8	第 28 回全日本女子学生剣道優勝大会	春日井市総合体育館	12		
空手道部	7/4	第 60 回四国地区大学総合体育大会	徳島文理大学体育館	2	個人形演武： 島崎和典 準優勝	
なぎなた部	5/3 ~ 5/5	合同強化練習会	愛媛県武道館	3		
	7/5	第 64 回国民体育大会なぎなた競技 愛媛県予選会	三浦工業株式会社 体育館	3		
	7/12	第 44 回愛媛県なぎなた選手権大会	愛媛県武道館 剣道場	2		
	11/15	第 34 回西日本学生なぎなた選手権大会	兵庫県立総合体育館	3		
	11/22	第 26 回愛媛県なぎなた秋季大会	聖カタリナ女子高校 白百合体育館	3	団体：尾崎千恵 優勝 団体：小田明日香 3 位	
卓球同好会	5/28 ~ 5/29	第 43 回春季リーグ四国学生卓球選手権大会	高知市総合体育館	7	団体男子：2 部リーグ 3 位	
	7/3 ~ 7/5	第 60 回四国地区大学総合体育大会	小松島市総合運動場体育館	7	団体男子：C ブロック 3 位 シングル： 星川和哉ベスト 8 ダブルス： 野田・星川ベスト 8 星川・橋岡ベスト 8	
フットサル部 (同好会)	7/3 ~ 7/5	第 60 回四国地区大学総合体育大会	徳島市立体育館	13		
硬式テニス部	8/22 ~ 8/23	合宿	野外活動センター	7		
男子ハンドボール部 (愛好会)	9/10 ~ 9/13	男子第 47 回中四国学生ハンドボールリーグ戦 秋季大会	高知県民体育館	10	4 群リーグ：準優勝	
学生ボランティアセンター	9/26 ~ 9/27	全国ボランティアフェスティバル	愛媛県民文化会館	18		
演劇部	12/1	校区別人権・同和教育「懇談会」	松山市立難波小学校 体育館	13		

◆◇ 研究室探訪 ◇◆

聖カタリナ大学短期大学部
健康栄養学科講師 田中 ツネ子



共同開発品「伊予柑ママレード」

愛媛大学農学部と聖カタリナ大学短期大学部との、教育連携を結んで早くも3年が過ぎようとしています。農学部には「農業生産管理学実習Ⅰ及びⅡ」とし、聖カタリナ大学短期大学部では「卒業研究（食品加工学実習及び食品材料学演習を含む）」の内容でのスタートでした。

愛媛大学農学部の学生さんは、聖カタリナ大学の実習室を使用し、7月に調理実習を行い、2月に2回附属農場で栽培収穫された「伊予柑」（無農薬）を使用して「伊予柑ママレード」の加工実習を行います。実習後は学生さんが栽培した野菜を使って調理実習も行います。

「ママレード」とは一般的に甘夏みかんを使用したものが多く出回っております。甘夏みかんのママレードは苦味があるため、余り好まれるジャムではありません。愛媛大学農学部から「伊予柑を使って何か加工品はできないか」と話を持ち込まれ、試作を重ね添加物の入っていない「伊予柑ママレード」が誕生いたしました。

このママレードは愛媛大学農学部と聖カタリナ大学短期大学部健康栄養学科との共同開発品として、昨年3月、今年度は6月に東京の新宿「高島屋」に於いて「大学は美味しい」フェア（全国の大学が出展）に出展販売を致しました。昨年は4日間でしたが、今年度は昨年が好評だった為6日間に延長されました。私も参加させていただき消費者の生の声を聞く機会を得たことは大変貴重な経験だったと思います。

聖カタリナの学生さんは、「卒業研究」の中で「栽培法の違いによる野菜の外観及び食味の検討」と題して愛媛大学農学部附属農場の敷地内のハウスを借用し、夏野菜・冬野菜の各種野菜を技官さんの協力を得て栽培しております。有機と慣行で栽培し「外観」「食味の官能評価」を行い栽培法の違いについて検討・考察を行い、その結果を健康栄養学科の「卒業研究要旨集」に掲載いたします。

3月から土地作りを行い、その後、播種できる野菜（ホウレンソウ・コマツナ・チンゲンサイ等）は土地に直播をし、苗を作らなければならない野菜（トマト・ナス・ピーマン等）はポットに種を蒔き、苗を育ててから移植していきます。

その後は、水遣り、草抜き、追肥と野菜が育っていく過程を観察します。成長した野菜を収穫し調理を行う中で食材への愛着が沸き、感慨深いものがあり、食材を大切に扱うようになることは「食育」に繋がっていくものと思います。

栽培した野菜類は、今年度7月の「ボランティアウィーク」に於いて出展販売を行い、売り上げは寄付し、9月の「大学祭」に於いても出展販売を行いました。

現在は、イチゴの栽培を行っており、12月頃に赤く色づくのを今から学生達共々楽しみにしております。

聖カタリナ大学・短期大学部学報
〒799-2496 松山市北条660
TEL. 089-993-0702(代)
<http://www.catherine.ac.jp>

編集・発行
聖カタリナ大学
聖カタリナ大学短期大学部
広報委員会